



令和5年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和5年7月31日

上場会社名 多木化学株式会社

上場取引所 東

コード番号 4025 URL <https://www.takichem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多木 隆元

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部長 (氏名) 岡本 修

TEL 079-437-6002

四半期報告書提出予定日 令和5年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年12月期第2四半期の連結業績(令和5年1月1日～令和5年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年12月期第2四半期	17,551	3.0	510	67.6	725	59.3	614	55.4
4年12月期第2四半期	18,095		1,572		1,785		1,378	

(注) 包括利益 5年12月期第2四半期 2,000百万円 (12.0%) 4年12月期第2四半期 1,786百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年12月期第2四半期	71.00	
4年12月期第2四半期	159.29	

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 令和2年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、令和4年12月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年12月期第2四半期	51,196	33,653	65.6
4年12月期	50,323	32,057	63.5

(参考) 自己資本 5年12月期第2四半期 33,573百万円 4年12月期 31,948百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年12月期				50.00	50.00
5年12月期					
5年12月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

4年12月期期末配当金の内訳 普通配当 45円00銭 記念配当 5円00銭(「ブライム市場」移行記念)

3. 令和5年12月期の連結業績予想(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	6.0	1,550	43.7	1,900	39.6	1,400	31.9	161.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年12月期2Q	9,458,768 株	4年12月期	9,485,768 株
期末自己株式数	5年12月期2Q	792,641 株	4年12月期	798,931 株
期中平均株式数(四半期累計)	5年12月期2Q	8,662,055 株	4年12月期2Q	8,655,951 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」もご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されるものの、物価の上昇、金融資本市場の変動等の影響による下振れリスクなど不透明な状況で推移しました。

このような環境の中、当社グループにおいては令和3年1月から推進している「中期経営計画2023」に基づいて、既存事業の収益力向上などに努めたものの、当第2四半期連結累計期間の売上高は175億51百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は原料価格やエネルギーコストの上昇もあり5億10百万円（前年同期比67.6%減）、経常利益は7億25百万円（前年同期比59.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億14百万円（前年同期比55.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(アグリ)

肥料の販売価格は原料価格の上昇により値上がりしたものの、販売数量が値下がりを見越した買い控えなどの需要の減退により大幅に減少し、売上高は55億90百万円と前年同期に比べ8.2%の減少となりました。

(化学品)

水処理薬剤は、販売数量が超高塩基度ポリ塩化アルミニウムの好調な出荷により増加したことや、原料価格の上昇に伴う販売価格の是正に努めたことにより、売上高は51億44百万円と前年同期に比べ18.0%の大幅な増加となりました。

機能性材料は、スマートフォン向け高純度酸化タンタルや自動車関連セラミック繊維向け高塩基性塩化アルミニウムの販売数量が需要の大幅な減退により減少し、売上高は21億77百万円と前年同期に比べ27.6%の大幅な減少となりました。

その他化学品の売上高は94百万円と前年同期に比べ4.6%の減少となりました。

それらの結果、売上高は74億16百万円と前年同期に比べ0.7%の減少となりました。

(建材)

石膏ボードの販売数量が増加したことに加え、販売価格が上昇し、売上高は15億6百万円と前年同期に比べ10.4%の増加となりました。

(石油)

燃料油の販売数量が需要の減退により減少したことや、販売価格が原油価格の下落により値下がりし、売上高は9億50百万円と前年同期に比べ16.3%の大幅な減少となりました。

(不動産)

ショッピングセンターの賃料収入は前年同期並みに推移し、売上高は6億77百万円と前年同期に比べ1.7%の増加となりました。

(運輸)

輸送貨物量や荷役量の増加により、売上高は14億11百万円と前年同期に比べ3.0%の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、511億96百万円（前連結会計年度末比8億72百万円増）となりました。流動資産は、電子記録債権が3億60百万円、商品及び製品が8億98百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が28億73百万円減少したことなどにより、241億84百万円（前連結会計年度末比18億54百万円減）となりました。固定資産は、有形固定資産が7億50百万円、投資有価証券が20億34百万円それぞれ増加したことなどにより、270億11百万円（前連結会計年度末比27億27百万円増）となりました。

負債の部は、繰延税金負債が6億29百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が7億41百万円、未払金が2億87百万円、未払法人税等が2億97百万円それぞれ減少したことなどにより、175億42百万円（前連結会計年度末比7億23百万円減）となりました。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金が14億13百万円増加したことなどにより、336億53百万円（前連結会計年度末比15億96百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、令和5年2月13日に公表いたしました令和5年12月期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和5年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,256	3,383
受取手形及び売掛金	10,002	10,080
電子記録債権	2,196	2,557
商品及び製品	4,085	4,983
仕掛品	271	250
原材料及び貯蔵品	2,292	2,125
その他	947	814
貸倒引当金	△13	△10
流動資産合計	26,039	24,184
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,324	22,351
減価償却累計額	△15,652	△15,883
建物及び構築物(純額)	6,672	6,467
機械装置及び運搬具	16,810	16,830
減価償却累計額	△15,346	△15,541
機械装置及び運搬具(純額)	1,463	1,288
工具、器具及び備品	1,494	1,518
減価償却累計額	△1,383	△1,401
工具、器具及び備品(純額)	111	117
土地	6,455	7,103
リース資産	457	457
減価償却累計額	△93	△107
リース資産(純額)	364	350
建設仮勘定	245	734
有形固定資産合計	15,312	16,062
無形固定資産		
ソフトウェア	406	349
水道施設利用権等	9	9
ソフトウェア仮勘定	1	12
無形固定資産合計	418	371
投資その他の資産		
投資有価証券	8,361	10,396
繰延税金資産	29	28
その他	196	187
貸倒引当金	△35	△35
投資その他の資産合計	8,552	10,577
固定資産合計	24,283	27,011
資産合計	50,323	51,196

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和5年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,785	6,043
短期借入金	369	371
1年内返済予定の長期借入金	60	60
リース債務	35	35
未払金	1,372	1,084
未払法人税等	627	330
未払消費税等	77	44
賞与引当金	42	40
その他	602	732
流動負債合計	9,973	8,744
固定負債		
長期借入金	395	335
リース債務	378	360
繰延税金負債	1,131	1,760
退職給付に係る負債	3,693	3,657
預り保証金	2,509	2,532
その他	185	152
固定負債合計	8,293	8,798
負債合計	18,266	17,542
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,147	2,147
資本剰余金	1,398	1,420
利益剰余金	25,511	25,693
自己株式	△729	△723
株主資本合計	28,327	28,538
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,612	5,026
退職給付に係る調整累計額	8	9
その他の包括利益累計額合計	3,621	5,035
非支配株主持分	108	79
純資産合計	32,057	33,653
負債純資産合計	50,323	51,196

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和4年1月1日 至 令和4年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年6月30日)
売上高	18,095	17,551
売上原価	13,470	14,036
売上総利益	4,625	3,514
販売費及び一般管理費	3,052	3,004
営業利益	1,572	510
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	170	189
その他	62	39
営業外収益合計	236	231
営業外費用		
支払利息	6	5
有価証券償還損	5	—
固定資産除却損	6	4
その他	5	5
営業外費用合計	24	15
経常利益	1,785	725
特別利益		
投資有価証券売却益	145	—
補助金収入	—	214
特別利益合計	145	214
特別損失		
固定資産除却損	14	—
特別損失合計	14	—
税金等調整前四半期純利益	1,916	940
法人税、住民税及び事業税	574	352
法人税等調整額	△27	0
法人税等合計	546	353
四半期純利益	1,369	586
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	△28
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,378	614

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和4年1月1日 至 令和4年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年6月30日)
四半期純利益	1,369	586
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	413	1,413
退職給付に係る調整額	3	0
その他の包括利益合計	416	1,414
四半期包括利益	1,786	2,000
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,795	2,029
非支配株主に係る四半期包括利益	△8	△28

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 令和3年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。